

〈開館 60 周年記念〉特別企画展 第 2 弾 ～「モデルになったミューズたち」を 10 月 15 日から開催～

- 堂本印象美術館では、〈開館 60 周年記念〉特別企画展Ⅱ「モデルになったミューズたち」を 10 月 15 日から 12 月 20 日まで開催しますので、周知をお願いします。
■10 月 9 日には記者内覧会を開催しますので、取材をお願いします。

外見的な美しさを超えた崇高な美の象徴「ミューズ」。本展では、堂本印象^{どうもとんしょう}（1891-1975）が挑んだ深く豊かな女性表現の世界を紹介します。

1 会 期

令和8年10月15日（木）～令和8年12月20日（日）

開館時間：9時30分から17時00分まで（入館は16時30分まで）

休 館 日：月曜日、11月24日（火）

（ただし11月23日（月・祝）は開館）

※開会日の10月15日は、9時30分から開会式を開催します。

（開館 60 周年記念式典と合わせて開催。

式典の詳細は本日別途報道発表しています。）

2 会 場

京都府立堂本印象美術館（京都市北区平野上柳町 26-3）

3 観 覧 料

一般 600 円（480 円）

高大生 450 円（360 円）

65 歳以上 300 円（240 円）要公的証明書

※（ ）内は 20 名以上の団体料金。中学生以下無料。

障害者手帳をご提示の方（介護者 1 名を含む）は無料



堂本印象
《應無所住而生其心》
昭和 49 年（1974 年）
京都府立堂本印象美術館蔵

4 記者内覧会

〔日 時〕令和8年10月9日（金）10時00分～11時00分（受付は9時45分～）

〔集合場所〕京都府立堂本印象美術館 1 階ロビー

〔内 容〕修繕工事を終えた堂本印象の制作拠点「山のアトリエ」の特別内覧
学芸員による作品解説、会場案内

5 関連イベント

- ・学芸員によるギャラリートーク

〔日時〕令和8年11月3日（火・祝）、11月28日（土）いずれも14時00分～

〔会場〕美術館 2 階展示室（申込不要・要観覧券）

6 野外イベント

・第8回野外いけばな展

本展覧会にあわせて、京都の華道界の次代を担う若手華道家によるいけばな展を開催。

〔会期〕令和8年10月15日（木）～10月18日（日）

※10月15日午前は生け込みの様子をご覧ください。

〔会場〕美術館庭園及びエントランス（入場無料）

7 特別公開

・「山のアトリエ」公開（期日限定）

昨年8月に国の登録有形文化財に登録された「山のアトリエ」の改修を終え、期日限定で公開。

〔公開日〕令和8年10月18日（日）、11月22日（日）

※詳細は美術館HPにてお知らせします。

<参考：山のアトリエについて>

戦後、最高裁判所大法廷に飾る巨大壁画三部作を制作するために造られたアトリエ。昨年8月にこの「山のアトリエ」と美術館本館が国の登録有形文化財に登録されました。



修繕工事が完了した「山のアトリエ」

【本報道発表に関するお問合せ】

（全般について）

文化生活部 副部長兼文化政策室長	梅原	TEL 075-414-4215
文化生活室 参事	松本	TEL 075-414-5136

（展示について）

京都府立堂本印象美術館 副館長	田尻	TEL 075-463-0007
-----------------	----	------------------

まゆぎ



モデルになったこユーブたち



Special exhibition commemorating
the 60th anniversary of the museum's opening

堂本印象《應無所住而生其心》1974年
京都府立堂本印象美術館蔵

Muses

The Models Who Inspired Insho's Art

2026 10.15^{thu.}—12.20^{sun.}

開館時間 9:30—17:00 (入館は30分前まで)

休館日 月曜日 (ただし11月23日[月・祝]は開館)、11月24日[火]

観覧料 一般600(480)円 高大生450(360)円 65歳以上300(240)円 (要公的証明書)

()内は20名以上の団体料金 中学生以下無料 障害者手帳ご提示の方(介護者1名を含む)は無料

主催 京都府、京都府立堂本印象美術館 (指定管理者:公益財団法人京都文化財団)、京都新聞 助成 一般財団法人 地域創造
お問い合わせ 〒603-8355 京都市北区平野上柳町26-3 Tel 075-463-0007 <https://insho-domoto.com>

モデルになった ミューズたち



1

多彩なアプローチで
その美に迫る

芸術家にとってモデルとは、外見的な美しさを超えた崇高な美の象徴 — すなわち「ミューズ」と言えるでしょう。堂本印象(1891-1975)は生涯、さまざまな女性を描いています。初期の青年時代は、花街で働く女性を取材し、彼女たちの内面を見つめ、そして日本画家として活躍してからは、女性を芸術的表現の中で捉え、伝統美から革新的な手法にいたるまで、多彩なアプローチでその美に迫りました。本展では、印象が挑んだ深く豊かな女性表現の世界を紹介します。

Artists often portray their models as “Muses”—figures embodying sublime beauty. Domoto Insho (1891–1975) also dedicated his life to painting women. In his youth, he studied women from the traditional entertainment districts, capturing their allure and inner character. Later, as an active Nihon-ga painter, he approached depicting women through artistic expression, exploring their beauty via a wide variety of methods ranging from traditional aesthetics to innovative techniques. This exhibition introduces the deep and rich world of Insho’s portrayals of women.

Special exhibition commemorating
the 60th anniversary of the museum’s opening

The Models Who Inspired Insho’s Art



2



3



5



4



6



7



8

1 《離けるもの》1950年 2 《桜狩》1928年 3 《木華開耶媛》1929年 4 《椅子による二人》1949年 5 《八時間》1951年 6 《黒衣の高峰秀子》1955年
7 《美人(『婦人公論』表紙絵原画)》(部分)1934年 個人蔵 8 《花園にて》1915年 すべて堂本印象作、所蔵は京都府立堂本印象美術館蔵(7を除く)

関連イベント

学芸員による ギャラリートーク

11月3日(㊤)、11月28日(㊤)
いずれも14:00～

2階展示室 申込不要・要観覧券

野外イベント(美術館庭園)

第8回野外いけばな展

本展覧会にあわせて、京都の華道界の次代を担う若手華道家によるいけばな展を開催

10月15日(㊤)～10月18日(㊤)

※10月15日午前は生け込みの様子をご覧ください。

特別公開 山のアトリエ

昨年8月に国の登録有形文化財に登録された山のアトリエの改修を終え、期間限定で公開します。

10月18日(㊤)、11月22日(㊤)

※時間等、詳細はHPにて。

京都府立 堂本印象美術館

KYOTO PREFECTURAL INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS

〒603-8355 京都市北区平野上柳町 26-3 Tel.075-463-0007

<https://insho-domoto.com>

@domoto_insho

@DOMOTO_insho

関西から

文化力

展覧会、関連イベント
情報など随時更新

交通のご案内

■ JR 円町駅より市バス(㉔)、快速立命館、(㉔)、JRバス(立命館大学経由)

■ JR 京都駅より市バス(㉔)、快速立命館、JRバス(立命館大学経由)

■ 京阪電車三条駅より市バス(㉔)、(㉔)、(㉔)、(㉔)

※いずれも「立命館大学前」下車

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

お車の方は近隣のコインパーキングをご利用ください。

予定を変更する場合がございます。

ご来館前に当館のホームページで最新情報をご確認ください。

